

浜松市立佐久間中学校

令和5年度 第3回 学校運営協議会

<次 第> ※全体進行：教頭

- 1 日程説明
- 2 授業参観
- 3 会長挨拶
- 4 校長挨拶
- 5 議長の選出
- 6 前回会議録の確認
- 7 熟議
 - ・本校の生徒につけさせたい力
- 8 浜松市教育委員会教育総務課から
- 9 連絡

日 時 令和5年10月5日（木）14：30～
会 場 佐久間中学校会議室（2階）

▶ 学校運営協議会委員一覧

高氏 秀佳		笹野 訓子	
平賀むつみ		馬場 真弓	
古尾 春子		向坂 美保	学校支援CD
奥山 和子	学校支援CD	山本 巖	
鈴木 千穂		北島 祐介	

▶ ディレクター

海賀 志美	校務アシスタントと兼務
-------	-------------

▶ オブザーバー

大見 芳	連合自治会長	坂口ひろみ	民生委員・児童委員
鈴木 孝	協働センター	長谷川陽子	佐久間図書館

▶ 年間の学校運営協議会の日程

済	第1回	4月11日(火)	
済	第2回	7月4日(火)	※総合的な学習、探究活動への支援を兼ねる
本日	第3回	10月5日(木)	
	第4回	2月16日(金)	

▶ 生徒数および教職員一覧

年組	男	女	計	家庭
1-A	2	6	8	5
2-A	2	2	4	4
3-A	4	4	8	8
合計	8	12	20	17

1年	主任	恩田 晴久
	A組担任	河邊 友希
2年	主任	森本美穂子
	A組担任	藤田 至真
3年	主任	内山 博文
	A組担任	西尾 隆広
	副担任	内山 亜結

校長	西田 亮	特別活動主任	河邊 友希	非常勤講師(美)	永田真菜実
教頭	瀬戸 一志	いじめ対策コーディネーター	西尾 隆広	非常勤講師(技)	伊藤 卓宏
教務主任	高原 英樹	発達支援教育コーディネーター	森本美穂子	非常勤講師(家)	丸山富貴代
生徒指導主事	西尾 隆広	道徳教育推進教師	藤田 至真	校務アシスタント	海賀 志美
進路指導主事	内山 博文	防災リーダー	瀬戸 一志	図書館補助員	中尾すみ江
研修主任	恩田 晴久	保健主事	三井 由里	スクールカウンセラー	野島江理奈
事務主任	宮崎 誠治	教育の情報化推進教師	河邊 友希		
養護教諭	三井 由里	用務員	堂森恵美子		

令和5年度 第2回 佐久間中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月4日（火） 14時20分から16時まで
ただし、6校時は「総合的な学習の時間」の授業に参画
- 2 開催場所 佐久間中学校 会議室
- 3 出席委員 高氏 秀佳、笹野 訓子、平賀 むつみ、馬場 真弓、向坂 美保、
奥山 和子、鈴木 千穂
- 4 欠席委員 古尾 春子、山本 巖、北島 祐介
- 5 オブザーバー 鈴木 孝（佐久間協働センター地域振興グループ長）
坂口 ひろみ（民生委員・児童委員）
長谷川 陽子（佐久間図書館）
- 6 学 校 西田 亮（校長）、瀬戸 一志（教頭）、高原 英樹（教務）
- 7 傍 聴 者 0人
- 8 協議事項

（1）熟議

- ①生徒の「自立的な学び」への支援について
- ②教育環境の整備について

- 9 会議録作成者 CSディレクター 海賀 志美

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、会長が議長として議事を進行してもらう旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（1）熟議

- ① 「総合的な学習の時間」における生徒の学びについて、授業に参画して感じたことや、今後の課題について協議した。
 - ・それぞれの生徒が、郷土に関心を持ち調べようとしている姿勢が見えた。地元について知りたいと思う気持ちが出発点だと思う。（鈴木委員）
 - ・1年生と3年生のグループだったが、さすがに3年生は今までの経験などをいかした内容や発言であり、積み重ねの大切さを感じた。自分のグループには先生以外に私しか大人がいなかったためもう一人くらい地域の方にいてもらい話しができるとうよかったと思う。（奥山委員）
 - ・今回2度目の参加になるが昨年に引き続き生徒達の成長を改めて見る事ができた。佐久間町をPRすることや歴史を知ろうとすること、またどうしたらそれを形にできるかなどを話していてとても楽しく、また視点の違い等考えさせられた。また来年参加できることが楽しみである。（笹野委員）
 - ・生徒と話し合う時間がもう少し欲しかった。（平賀委員）

- ・いろいろなことに興味をもって活動につなげようとしているところが楽しかった。(馬場委員)
- ・長い間続いたと思われるST、子供達の調べるということ、スムーズだと思う。危険生物の調査をするということを知ったが、必要なことであり、成果を楽しみにしている。(高氏会長)
- ・まだテーマ、探求内容を考える所だが、2年生、3年生は去年のSTをもとに、1年生は試行錯誤しながら楽しんでやっている様子が見えた。1年かけて、自分の興味のあるものへの学習なので、つきつめて作りあげてもらいたいと思う。3学期の発表がとても楽しみである。(向坂委員)
- ・3年生で形に出来るように進めて行くにはアドバイスする側にも知識が必要になる。
例：パンフレットを作成する場合→使用する写真等の著作権の問題
 飲食物の製造販売→保健所の許可や販売の許可等
知っていれば早い段階で教えてあげられる。
どういった問題をクリアしなければ形に出来ない、ということを知るのも良い機会。(笹野委員)
- ・探求活動の内容によってはかかる費用に差が出てしまう。成果物があるかないかは大きいのではないか？(平賀委員)
- ・学習のねらいをどこにするかを明確にしていく。(奥山委員)

協議から出た声や対応を、今後協議会全体で取り組んでいくことを確認した。

② 教育環境の整備について

教頭から学校として必要な協力支援についての説明(草刈りや動物の糞の掃除等)があり、今後タイミングを見計らって地域の方々に支援いただけるよう、回覧等で呼びかけを行っていくことが承認された。

その他報告事項等

・教頭から休日の部活動の地域移行に向けた取組方針について、別紙資料に基づき説明があり、令和8年度9月を目標に地域クラブ活動への移行が進められるように、現段階では委員の方にも情報収集をお願いしたい旨の発言があった。

司会から、次回会議は、令和5年10月5日(木)午後14時から佐久間中学校会議室で開催する旨の報告があった。



社会に出たときに、自分の役割を果たしながら、自分らしく歩いていくための基盤として…

身につけたい力	○目指す姿	◇具体的な行動（例）
かかわる力 【人とかかわる力】	○自分の意見や思いを表現したり他者の考えに触れたりして多様な見方や考え方を理解する。 【共生】 ○生徒会活動や行事等を通して、自分の見方を広げたり、考えを深めたりする。 【ころざし】 ○多様な考えに触れ、よりよい考えを探る。 【共生】	◇自分の気持ちを伝える ◇相手の思いを尊重する ◇互いに協力する ◇多様性を認める
みつける力 【自分を高める力】	○自分の役割を理解し、自身の行動に責任をもつ。 【ころざし】 ○自分の考えや意見を持ち、それを生かそうとする。 【ころざし】 ○自分の将来について考えたり、なりたい姿を思い描いたりする。 【ころざし】	◇分かりやすく表現する ◇自分の役割を果たす ◇主体的に行動する ◇目的をもって全力を尽くす ◇堂々と発表する
ふかめる力 【課題を解決する力】	○課題に対し見通しを持ち、計画を立て解決に向かう。 【学び】 ○新たな課題や未知の状況に対して、これまで学んだことを活用して解決に向かう。 【学び】 ○学習を振り返り、必要に応じて学習の仕方に調整や改善を加える。 【学び】	◇ゴールをイメージする ◇自ら進んで行動する ◇計画的に粘り強く取り組む ◇継続する ◇試行錯誤する
かなえる力 【将来につなぐ力】	○多様な視点を求め、価値を見出し自己の成長につなげる。 【ころざし】 【郷土】 ○授業で学んだことを将来の自分や実社会とつなげて考える。 【学び】 【ころざし】 ○地域の「人・もの・こと」に学びながら、課題を見つけ新たな価値を見出し地域貢献活動に結び付ける。 【共生】 【郷土】	◇学んだことを生かし工夫する ◇努力の過程を大切にする ◇夢や目標を持つ ◇あきらめない ◇地域に貢献する